

(別紙2)

論文審査の結果の要旨

論文提出者氏名 本巢 芽美

本論文は、風力発電の受容性に与える影響を、人々の認知的枠組みや価値基準の観点から明らかにしたものである。風力発電は一般的に高い受容性が示される一方で、立地地域の住民からは強い反対の意見が表明される場合がある。そのため、本論文では、風力発電の受容性は一般市民と地域住民で違いがあることを明らかにした上で、それぞれの受容性の形成要因とその構造を分析している。

一般的受容に関しては、一般市民と風力発電との接点において、風力発電の啓発に関する取り組みが多く実施されており、それが一般市民の受容性を高める理由のひとつであることを指摘している。こうした啓発を中心とした取り組みは、風力発電に関心を抱かせる上で重要である一方で、実際の導入における問題設定と大きな隔たりを生じさせる一因となっている。したがって、一般市民が風力発電の導入について検討するためには、立地地域への環境影響も含めた科学技術コミュニケーションが重要であることを指摘し、風力発電のデメリットにも焦点をあてたゲーミングを開発し、実践した。

地域的受容に関しては、先行研究における導入問題の知見を参考に質問紙調査を実施し、地元の風力発電所に対する地域住民の評価を明らかにしている。さらに、地域住民が風力発電の立地を黙認する態度から強い反対の意見を表明する態度へと変容する条件を、反対住民への聞き取り調査から分析している。

以上のように、風力発電への反対の態度を一般市民レベルの受容性にさかのぼり分析し、受容性のメカニズムの一端を明らかにしたことが本研究で達成された点である。本論文は以下の7章から構成されている。

序章では、社会的受容という問題の捉え方の重要性を指摘し、本研究の目的と意義が述べられている。

第1章では、国の制度・政策的側面および風力発電を受け入れる地域の社会的側面から、風力発電の導入拡大の背景が論じられている。電力制度の整備に伴い、風力発電は風車の適地であることが優先され、地域住民の生活とは無関係に導入されるようになったことが、反対の意見が表明されるひとつの理由であると指摘されている。

第2章では、社会的受容の定義および受容性の捉え方が国際研究の動向を踏まえて概説されており、その上で、一般市民と地域住民の受容性の違いが検討されている。受容性の相違については、一般市民向けの風力発電の学習内容や、マスメディアによる情報、先行研究な

などを参照し、双方の受容性の問題設定が整理されている。

第3章では、風力発電の科学技術コミュニケーション手法としてゲーミングが相応しい点を論じた上で、ゲーミングの開発と実践について述べられている。実践の結果、参加者は風力発電の長所と短所の両側面から導入について議論することができるようになり、さらに、合意形成過程における問題点にも気付きを得ることが確認されている。これにより、風力発電の導入を構造的に理解するための科学技術コミュニケーションとして、本ゲーミングが有効に活用できる点が論じられている。

第4章と第5章では、地域住民の風力発電に対する認識的枠組みと、風力発電に対する人々の態度変容について論じられている。第4章では風力発電施設の近隣住民1001人に対して質問紙調査を行い、受容性に影響を与える要因が分析されている。さらに、既存の風力発電所と新たに建設される風力発電所に対する受容性に違いがあることを明らかにし、導入手続きにおける住民の評価から受容意向の変化について分析されている。

第5章では、風力発電施設の立地を黙認する態度から、反対運動を行う能動的な態度へと住民の態度が変化する理由が分析されている。反対住民への聞き取り調査の結果、住民の風力発電に対する態度の変容は、騒音や低周波音のような顕在化された問題ではなく、むしろ、その背後にある住民の苦痛や問題意識が原因であると結論づけられている。具体的には、住民の苦痛が認められないこと、風力発電の短所を社会に周知させたいという意志があること、事業主体への不信が存在すること、以上3点である。

終章では、本研究のまとめを論じるとともに、今後の研究課題が述べられている。

以上のような論文の概要の発表を受け、審査の質疑応答では主に、一般的受容と地域的受容の断絶の解決策についてさらに検討を加えることや、風力発電以外の科学技術の導入に関する受容問題や合意形成なども参照し、論拠を強化する必要があることなどの指摘があった。しかし、委員からは、本研究は風力発電の受容性についてきわめて斬新なアプローチを試みたものであり、再生可能エネルギーの導入に関する学術的研究を発展できる多くの知見を提供していると評価され、本研究が博士号に値することについて審査委員全員が合意した。よって、本審査委員会は、本論文が博士（学際情報学）の学位に相当するものと判断する。